

邑南町地域公共交通網形成計画



平成 31 年 2 月

(令和 6 年 3 月 一部改訂)



邑南町地域公共交通網形成計画 目次

第1章 計画の策定にあたって

1-1 計画策定の背景	1
1-2 計画の位置づけ	1
1-3 計画の区域	1
1-4 計画の期間	1

第2章 邑南町の概況

2-1 位置・地勢	2
2-2 人口減少と高齢化の進行	3
2-2-1 人口と高齢化の推移	3
2-2-2 人口密度	4
2-2-3 高齢者の分布	4
2-2-4 高齢者の運転免許証の保有	5
2-3 施設の分布	6
2-3-1 施設の集積状況	6
2-3-2 観光・交流資源	7

第3章 上位・関連計画におけるまちづくりの方向性

3-1 上位計画	8
3-1-1 邑南町第2次総合振興計画	8
3-1-2 明日が見える・地域が輝く邑南戦略(邑南町版まち・ひと・しごと創生総合戦略)	9
3-1-3 邑南町過疎地域自立促進計画	11
3-2 その他関連計画	12

第4章 邑南町周辺の公共交通

4-1 邑南町営バス(おおなんバス)	14
4-1-1 路線網	14
4-1-2 運行便数	16
4-1-3 広域路線網	17
4-2 タクシー	18
4-2-1 タクシー事業者の分布	18
4-2-2 通院タクシー料金助成	19

第5章 前計画の検証

5-1 川本町邑南町地域公共交通総合連携計画(2011年度策定)	20
5-1-1 計画の概要と実施状況	20
5-2 三江線沿線地域公共交通網形成計画	23
5-2-1 計画の概要	23
5-2-2 三江線代替交通の利用実績	23

第6章 公共交通に関する問題点および留意点

6-1 地域のおかれた状況	25
6-1-1 高齢者の生活	25
6-1-2 将来の生活に不安を抱える住民	26
6-2 公共交通サービスに関する問題点や留意点	27
6-2-1 通院・買い物の移動ニーズへの対応	27
6-2-2 バス停までの距離	30
6-2-3 おおなんバスに対する評価	31
6-2-4 おおなんバスの利用状況と運行経費	32
6-3 通学への対応に関する問題点や留意点	36
6-3-1 小学生・中学生の通学	36
6-3-2 高校生の通学	38
6-4 利用促進や住民意識に関する問題点や留意点	40

6-4-1 情報提供.....	40
6-4-2 バスサービスに対する住民意識.....	41
6-4-3 生活支援やまちづくりに関する意識.....	42
6-5 地域振興や観光振興に関する留意点.....	43
6-5-1 道の駅瑞穂の再整備.....	43
6-5-2 観光振興.....	44
6-6 取り組むべき課題.....	44
課題① 住民が安心して暮らすことのできる交通環境の整備.....	44
課題② 高齢者が利用しやすいサービスの提供.....	44
課題③ 通学に利用しやすいサービスの提供.....	44
課題④ 道の駅を拠点とした広域的な交通ネットワークと補完するサービスの構築.....	44
課題⑤ 効率的なサービスの構築.....	45
課題⑥ 利用者目線に立ったわかりやすいサービスの提供と情報発信.....	45
課題⑦ 地域住民の主体性を活かした拠点づくりと交通サービスの検討.....	45
課題⑧ 関係主体の連携強化.....	45

第7章 基本的な方針・目標と数値指標

7-1 基本理念.....	46
7-1-1 本町の特性.....	46
7-1-2 本町の公共交通の役割.....	46
7-1-2 公共交通に関する基本理念.....	46
7-2 基本方針と目標・事業.....	47
7-2-1 地域をつなぐ公共交通.....	47
7-2-2 安心・安全な公共交通.....	47
7-2-3 ともに創り育てる公共交通.....	47
7-3 施策の体系.....	48
7-4 評価指標の考え方.....	49
7-4-1 【目標1】の評価指標/住民一人当たりの年間バス利用回数(小・中・高校生の通学を除く)及びおおなんバスの収支率.....	49
7-4-2 【目標2】の評価指標/交通拠点及び交通結節点整備箇所数.....	50
7-4-3 【目標3】の評価指標/町営バスのドライバー確保策としての講習会参加への助成.....	50
7-4-4 【目標4】の評価指標/町広報誌等による情報提供回数.....	50
7-4-5 【目標5】の評価指標/地域での自主的な移動サービスの取り組み数.....	50
7-4-6 【目標6】の評価指標/バス利用促進の取り組み回数.....	50
7-5 公共交通ネットワークの体系.....	50
7-5-1 幹線と支線の位置づけ.....	51
7-5-2 主要拠点の位置づけ.....	52
7-5-3 地域公共交通確保維持事業の必要性.....	52

第8章 目標達成のための事業

【目標1】公共交通ネットワークの再編.....	54
【目標2】ネットワークの要となる拠点等の整備.....	59
【目標3】効率的で安全な運用体制の構築.....	61
【目標4】わかりやすい情報提供.....	63
【目標5】地域住民と連携したサービスの構築.....	65
【目標6】積極的な利用促進活動の推進.....	66

第9章 事業実施スケジュール..... 68

第10章 計画の推進体制と評価・検証方法

10-1 計画推進体制.....	69
10-2 事業進捗状況の評価・検証の進め方.....	69
10-2-1 成果指標.....	69
10-2-2 進捗指標.....	69

第1章 計画の策定にあたって

1-1 計画策定の背景

- 邑南町では、民間バス路線の廃止を契機に隣接する川本町と連携し、平成22年度に『川本町 邑南町地域公共交通総合連携計画』を策定しましたが、それから8年が経過し、本町を取り巻く地域環境も変化してきました。
- 特に平成30年4月のJR 三江線廃止に伴い、平成29年度には沿線の3市3町からなる三江線沿線地域公共交通活性化協議会を立ち上げて『三江線沿線地域公共交通網形成計画』を策定し、平成30年度から代替交通の運行が始まっています。
- 一方で、本町では「日本一の子育て村構想」を掲げ、子育て支援に積極的に取り組んでいるほか、定住・移住に関する施策を展開して人口維持や地域活性化に努めていますが、人口減少や高齢化は少しずつ進行しており、将来にわたって安心して暮らすための移動手段の安定的な確保は重要課題となっています。
- このような状況を踏まえ、地域ニーズに対応して、町、交通事業者、住民が一体となって創り・守る公共交通のあり方を示すため、邑南町地域公共交通網形成計画を策定します。

1-2 計画の位置づけ

- 本計画は、『川本町 邑南町地域公共交通総合連携計画』『三江線沿線地域公共交通網形成計画』に続く計画であり、『邑南町第2次総合振興計画』『邑南町まち・ひと・しごと創生総合戦略』等の上位関連計画との整合性を図りつつ策定します。

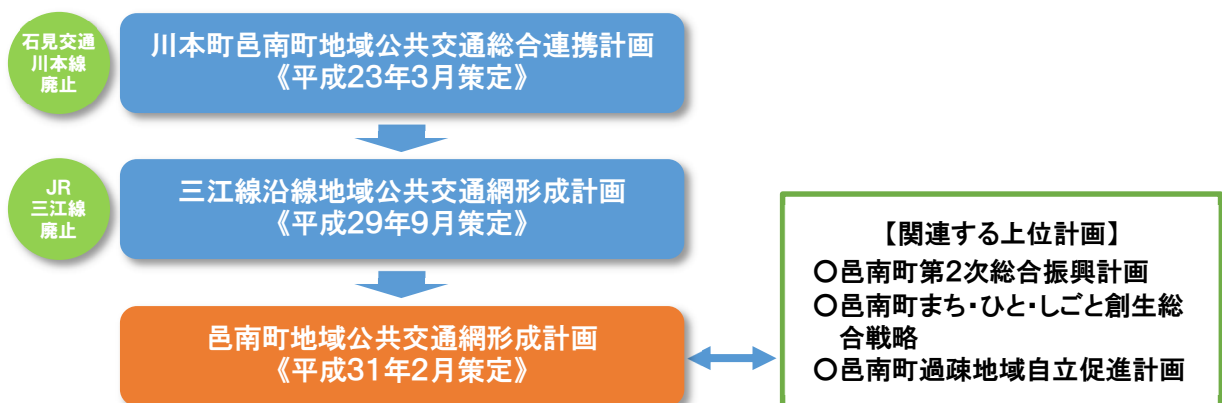


図 1 計画の位置づけ

1-3 計画の区域

- 本計画の区域は、邑南町全域とします。

1-4 計画の期間

- 本計画の期間は2019年4月～2025年9月までの6年間とします。

第2章 邑南町の概況

2-1 位置・地勢

- 邑南町は、島根県の中南部に位置し、総面積 419.2 k m²、ほとんどが標高 100～600mの地域となっており、瑞穂地域、石見地域の南部から西側にかけて中国山地の急峻な地形も分布しています。
- 平成 16 年に旧石見町、旧瑞穂町、旧羽須美村の 3 町村の合併により邑南町は誕生し、12 の公民館区に分かれています。

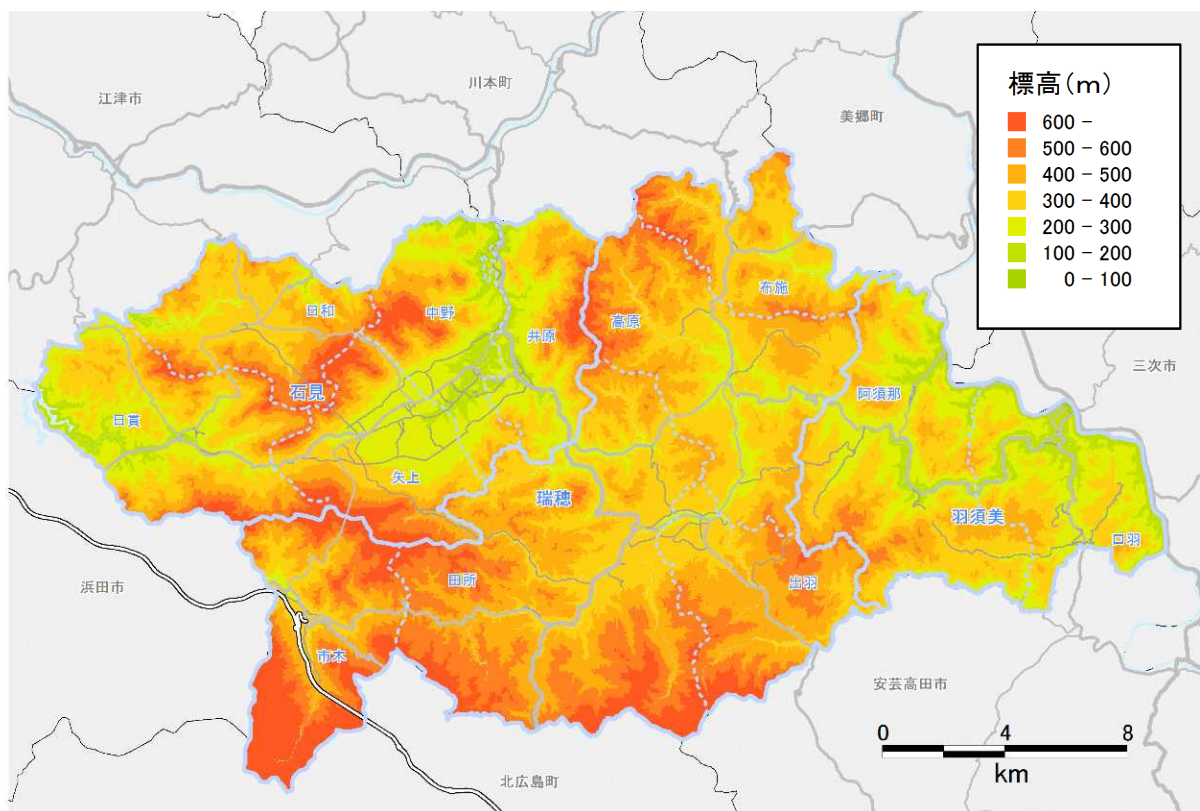


図 2 邑南町の位置と地勢

2-2 人口減少と高齢化の進行

2-2-1 人口と高齢化の推移

- 邑南町の人口は 1985 年には 15,795 人にまで達していましたが、減少が続き、2015 年には 11,080 人となっています。今後も減少が続くことが予想されており、2045 年には 6,838 人となることが予測されています。高齢化率も、町内全域で 2015 年には 43%に達しており、その後も高齢化率は高まることが予測されています。
- 一方、邑南町人口ビジョンでは出生率の改善や転入増加・転出抑制の施策により、2060 年に 10,000 人の人口を維持することが目指しています。
- 地区別では、特に阿須那、日貫、布施といった地区での減少幅が大きく、1995 年比で 60%まで減少しています。

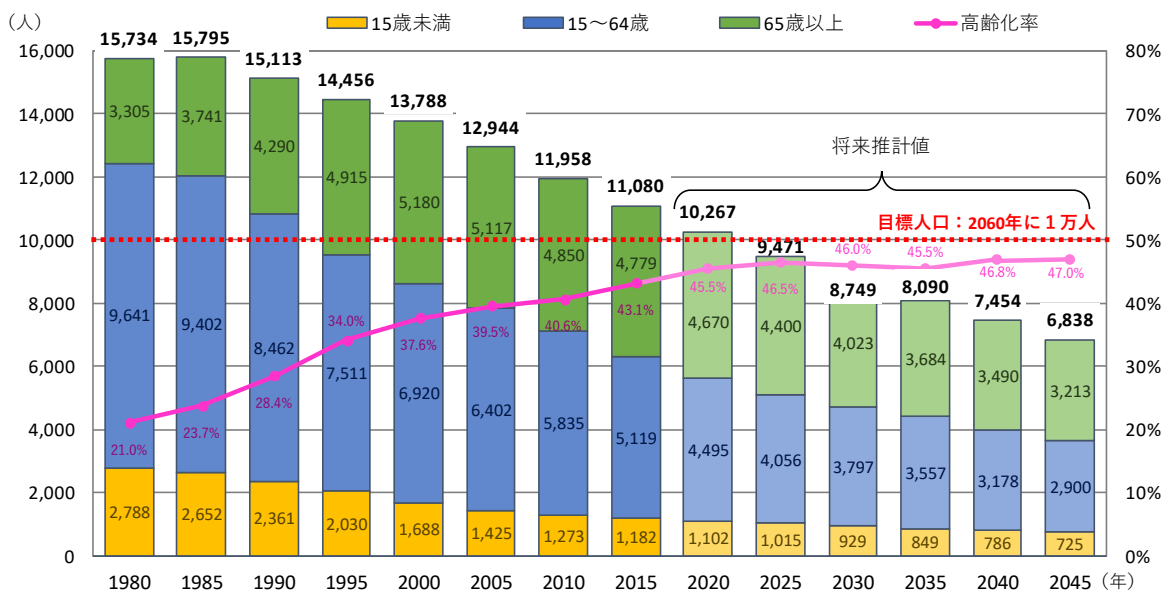
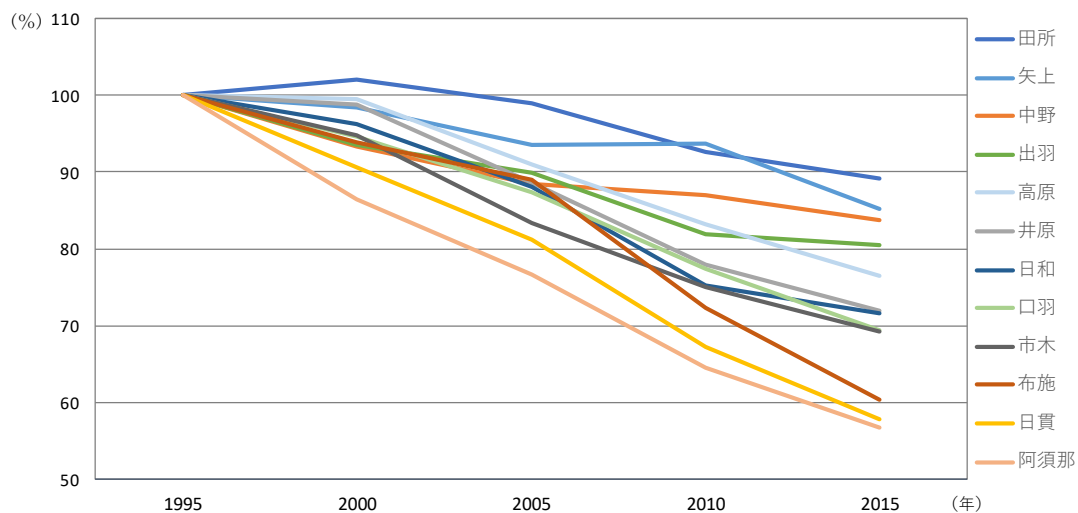


図 3 邑南町の人口・高齢化率の推移と将来予測



資料：1980～2015年 国勢調査
2020～2045年「日本の将来推計人口（平成29年推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）

図 4 1995年の数値を100とした場合の地区別人口増減率の推移

2-2-2 人口密度

- 矢上地区や中野地区では他の地区と比べて人口が集積しています。
- 日和地区、日貫地区、市木地区、布施地区、阿須那地区などで人口密度が低くなっています。

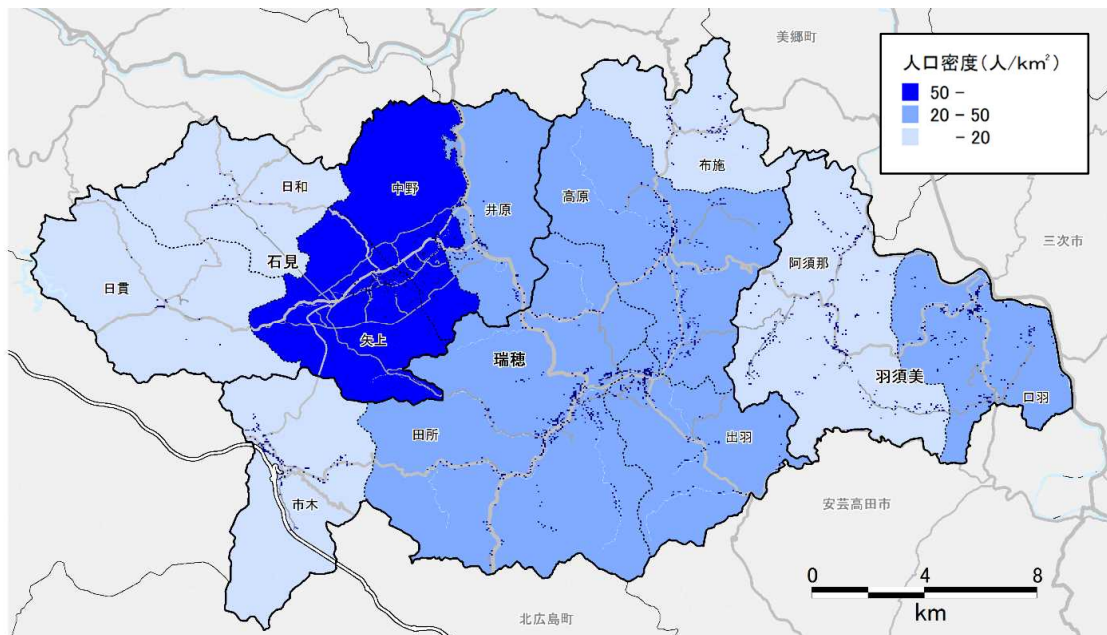


図 5 人口密度

資料：国勢調査（2015年）

2-2-3 高齢者の分布

- 人口は石見地域の盆地、瑞穂地域の国道 261 号沿いに多く居住しています。
- それ以外の地域では、谷筋などに沿って分散して居住しており、特に羽須美地域において高齢化率が高くなっています。

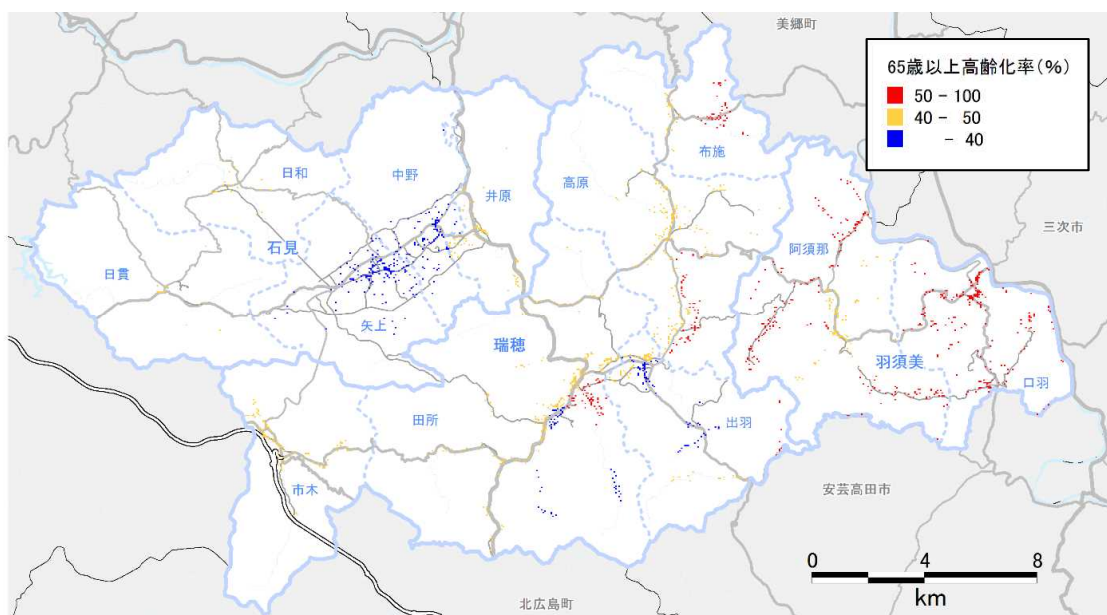
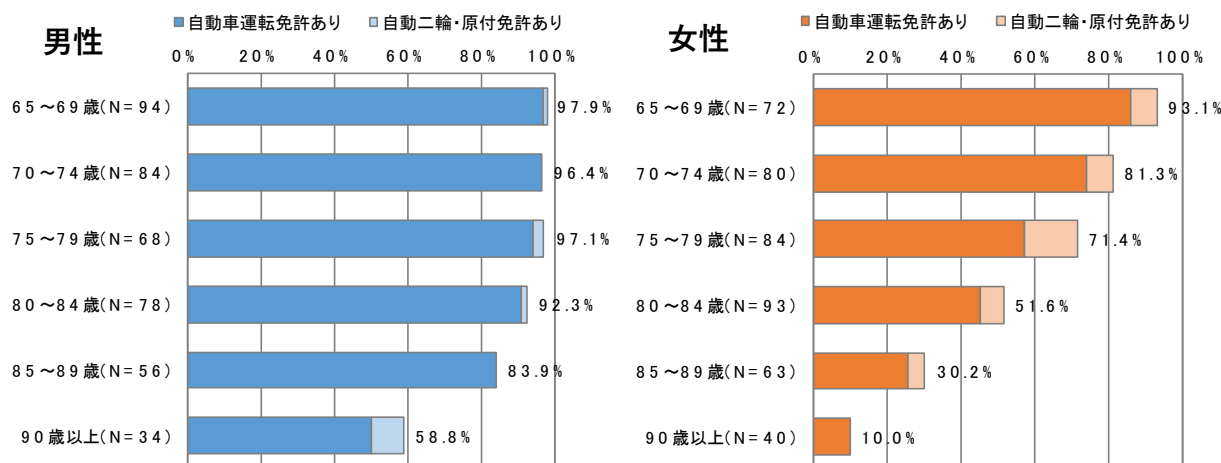


図 6 高齢者の分布

資料：国勢調査（2015年）・電話帳（2014年）

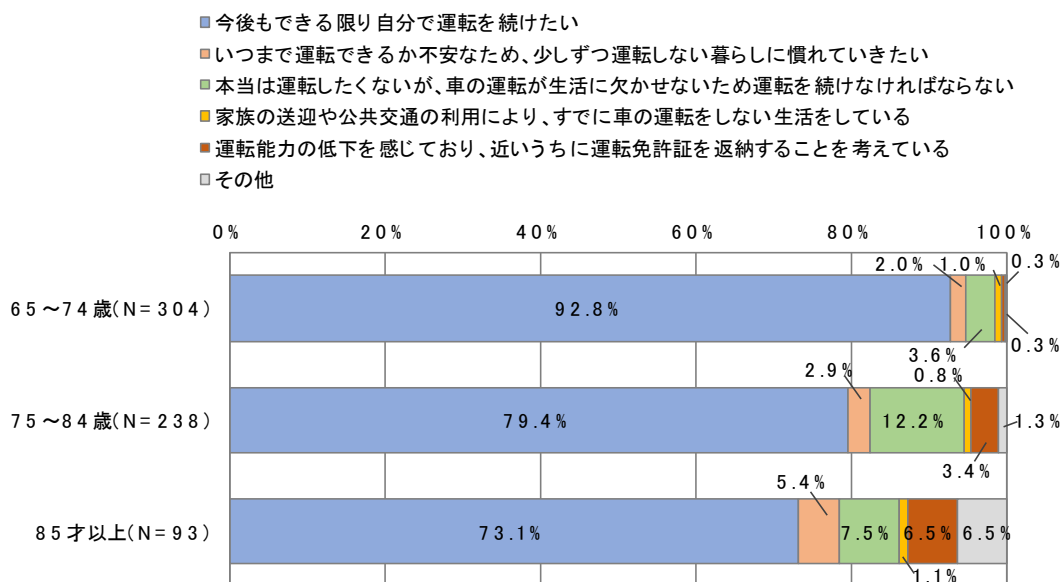
2-2-4 高齢者の運転免許証の保有

- 町内の 65 歳以上高齢者の運転免許証の保有率は 7 割を超えています。女性の保有率も高く、今後も高齢者の運転免許証保有率は高まり、公共交通の利用者が減少することも想定されます。
- 多くの高齢者が「今後もできる限り自分で運転を続けたい」としていますが、75 歳以上では「本当は運転したくないが運転を続けなければならない」、「近いうちに運転免許証を返納する」としており、こうした高齢者の移手段の確保が求められています。



資料：邑南町公共交通に関するアンケート調査（2018年）

図 7 65 歳以上高齢者の年齢別・性別の運転免許証保有状況



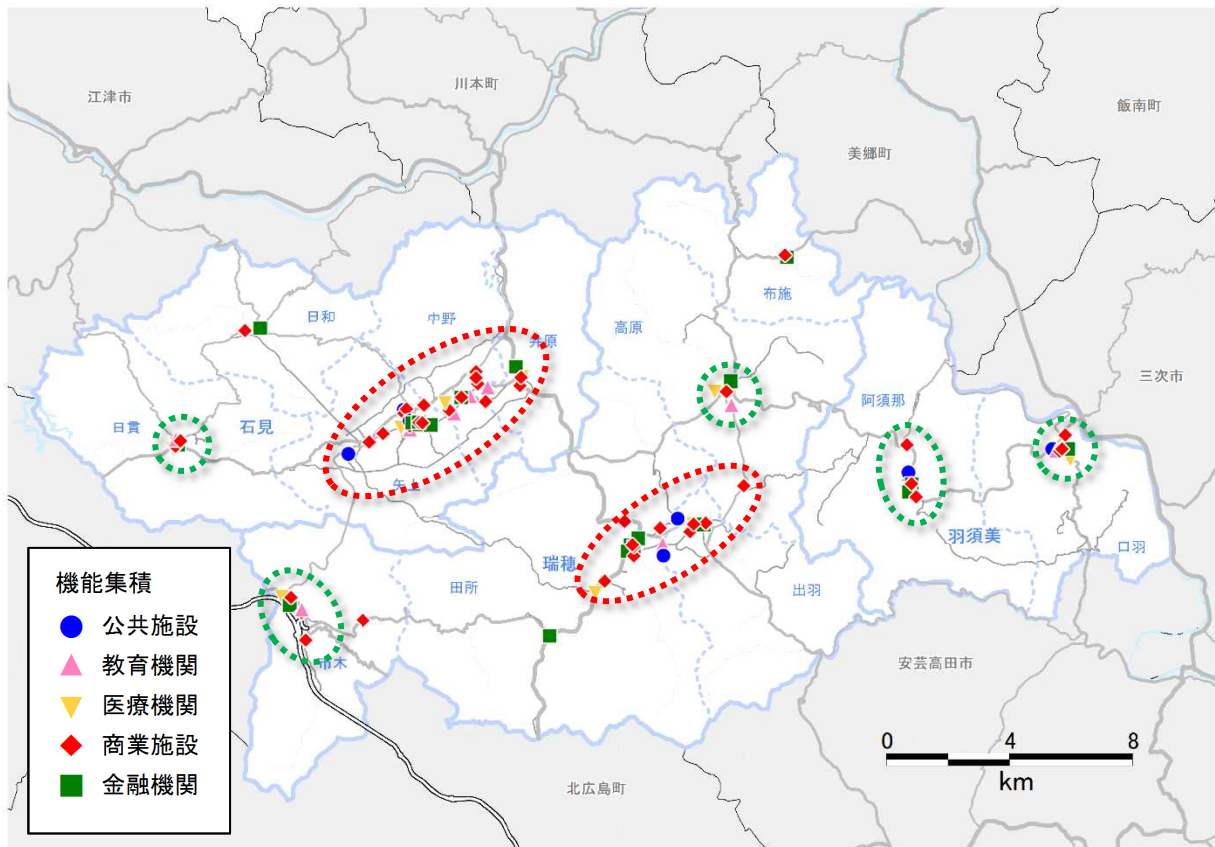
資料：邑南町公共交通に関するアンケート調査（2018年）

図 8 65 歳以上高齢者の今後の運転免許証の返納に対する考え

2-3 施設の分布

2-3-1 施設の集積状況

- 石見地域（中野・矢上）と瑞穂地域（田所・出羽）の中心部において、商業施設、医療機関、公共施設、金融機関等の施設が集積しています。
- その他の地区においても、商店や個人医院、郵便局などが集積し、地域の核となっています。

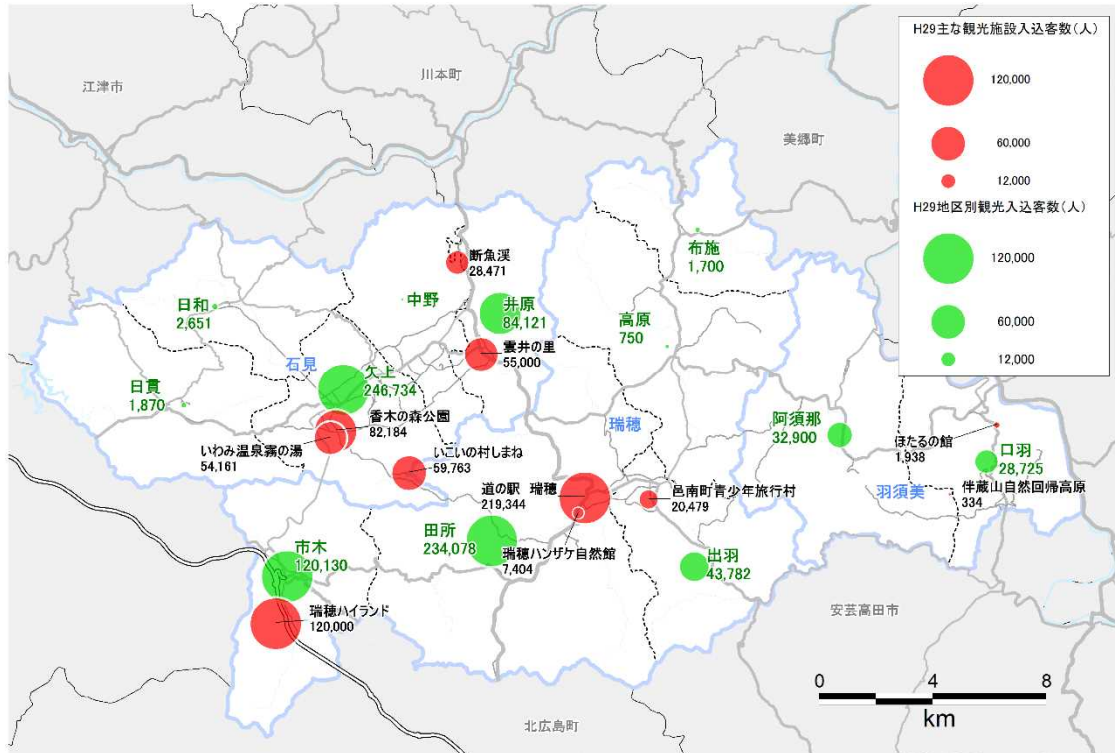


※2018年7月時点の調査結果

図 9 施設の集積状況

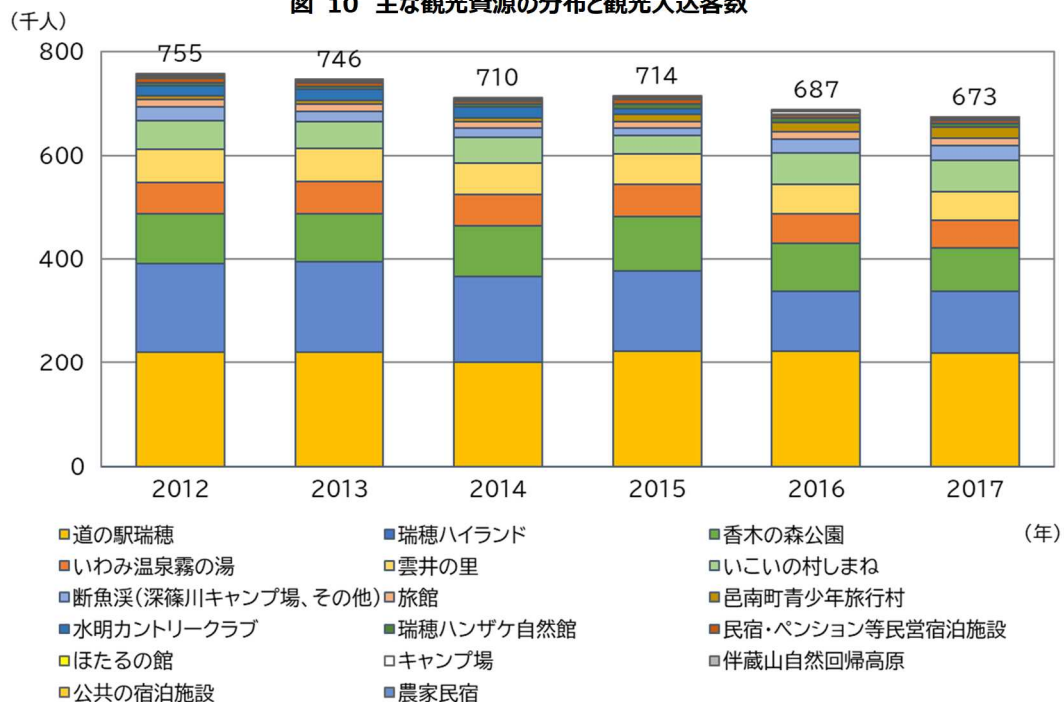
2-3-2 観光・交流資源

- 観光資源は、観光入込客数の多いものから道の駅瑞穂、瑞穂ハイランド、香木の森公園などがあります。
- 邑南町全体では、2012年に約755千人見られた観光入込客数ですが、徐々に減少し、2017年には約673千人となっています。



資料：島根県観光動態調査（2017年）・邑南町独自観光調査(邑南町観光協会調べ)

図 10 主な観光資源の分布と観光入込客数



資料：島根県観光動態調査（2017年）・邑南町独自観光調査(邑南町観光協会調べ)

図 11 主な観光施設の入込客数および宿泊者数の推移